

平成25年7月吉日

各都道府県教育委員会教育長 殿  
各都道府県国語教育研究団体長 殿  
各 高 等 学 校 長 殿  
各 校 国 語 科 教 諭 殿

全国高等学校国語教育研究連合会（全国連）  
会 長 大池 公紀（東京都立田柄高等学校長）  
全国連第46回研究大会愛知大会  
大会会長 安田 英和（愛知県立明和高等学校長）  
実行委員長 荻原 哲哉（同瀬戸北総合高等学校長）

## 全国高等学校国語教育研究連合会第46回研究大会 愛知大会 開催案内 《最終案内》

全国連第46回研究大会愛知大会を次の要項に従って開催いたします。

平成25年度は「言語活動の充実」を改訂の柱に掲げる新学習指導要領実施年であります。愛知大会は、国語教育の諸分野にわたる実践を踏まえた研究発表、研究協議等により、新学習指導要領が目指す国語力の育成と国語科の授業改善に資する大会にしたいと考えております。

第1日は、全国から多くの先生方に御参加いただけるよう、全体会の開始を午後1時からとするとともに、会場をJR名古屋駅から徒歩5分の愛知県産業労働センター（ウインクあいち）にしました。記念講演は、内田 樹<sup>たつる</sup>氏をお迎えし、「ことばの教育」と題してお話を伺います。新教育課程の国語教科書には内田氏の文章が数多く採られています。ぜひ全国の多くの国語科の先生方に記念講演をお聴きいただきたいと思っております。

第2日は、10校の分科会場で公開授業と「言語活動の充実」を中心とした研究発表・研究協議を行います。午後の文学散歩は、愛知ならではの魅力あるコースを設けております。

また、愛知大会を記念して刊行する『あいち文学散歩』と授業で活用できるDVD教材『愛知の文学』を参加者全員に配付いたします。

全国から多くの皆様に御参加いただきますよう御案内申し上げます。

### 愛知大会 開催要項

大会主題 **ことばがひらく豊かな世界 —— 言語活動の充実を目指して ——**

主催 全国高等学校国語教育研究連合会 愛知県国語教育研究会高等学校部会

後援 文部科学省 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会  
愛知県公立高等学校長会 愛知県私学協会

協賛 財団法人一ツ橋文芸教育振興会 漢字文化振興協会

期 日 **平成25年11月14日（木）・15日（金）**

日 程 第1日 全体会（総会、文部科学省講話、記念講演）  
第2日 分科会（公開授業、研究発表、研究協議） 文学研修

会 場 第1日 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）  
名古屋市中村区名駅四丁目4-38〔JR名古屋駅より東へ徒歩5分〕  
第2日 愛知県内の公私立高等学校10校 文学研修3コース

参加費 **5,000円**（資料費2,000円を含む。）

【第1日】11月14日（木）全体会 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）

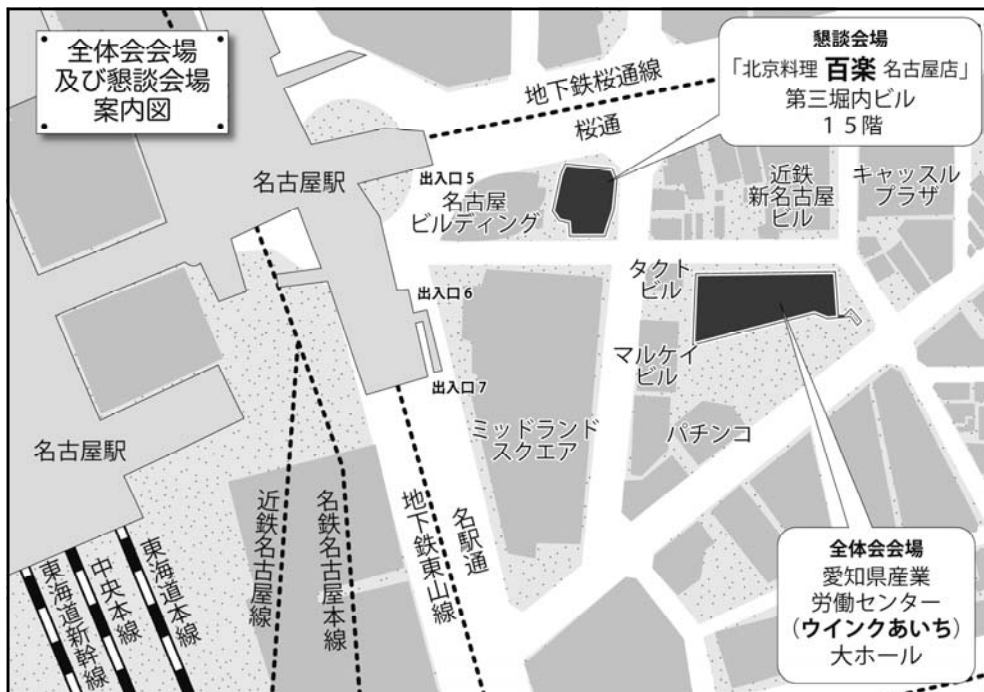
12:00	13:00	13:45	14:00	15:00	15:20	16:50
受付	開会式・総会	休憩	文科省講話	休憩	記念講演	

■受付 大会資料のほか、『あいち文学散歩』、DVD教材『愛知の文学』を配付します。

■開会式・総会

■文部科学省講話 <sup>にし</sup>西 <sup>つじ</sup>辻 <sup>まさ</sup>正 <sup>すけ</sup>副 氏（文部科学省初等中等教育局主任視学官）

■記念講演 <sup>うち</sup>内 <sup>だ</sup>田 <sup>たつる</sup>樹 氏 「ことばの教育」



国語教育懇談会の御案内

大会第一日の夜、全国から愛知大会にお集まりいただいた参加者の皆様の情報交換の場を設けます。ライトアップされた名古屋城をはじめ、名古屋の街の夜景も存分にお楽しみいただけます。多数の御参加をお待ちしております。

◇日時：11月14日（木）午後6時30分より午後8時まで

◇会場：北京料理 <sup>ひやく</sup>百 <sup>らく</sup>楽 TEL 052-581-1511  
 中村区名駅四丁目6-23第三堀内ビル15F  
 （全体会場ウインクあいちから名駅方向に徒歩1分）

◇会費：4,500円



## 【第2日】11月15日（金）分科会（公開授業・研究発表・文学研修）

■会場は10会場に分かれます。会場によって時程が異なりますので御注意ください。また、どの会場にも駐車場がございませんので、必ず公共交通機関でお越しください。

### 第1分科会 <sup>あさひがおか</sup>愛知県立旭丘高等学校（名古屋市東区出来町3-6-15）

#### ●学校紹介

明治3年に藩立洋学校として開校以来、二葉亭四迷、坪内逍遙、岡井隆など多くの文化人を輩出した歴史と伝統ある学校。全人教育を掲げグローバル人材の育成を目指している。

●日 程 8:45 9:15 9:30 10:20 10:35 12:05

受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	（文学研修）
----	----	------	----	-----------	--------

#### ●公開授業

科目・単元：2年現代文「名づけの魔力」 授業者：村上 広美

科目・単元：2年古典「史記」 授業者：瀬尾 学

#### ●研究発表

テーマ1：「言葉の力」について考えるー「つみきのいえ」をめぐる討論と作文の授業ー

発表者：黒田あつ子（愛知県立瑞陵高等学校）

研究概要：アニメーションをナレーションなしとナレーション付き二通りで鑑賞し、討論と作文を通して言葉についてどこまで問いを掘り下げられるかにチャレンジする。

テーマ2：高等学校新入学生徒の学力に関する研究

発表者：小林 恭子（愛知県立日進西高等学校）

研究概要：愛知県では、約50年にわたり、独自に「新入生国語学力調査問題」を作成・実施し、その分析を行っている。その変遷を報告し、高等学校における国語学力の課題を分析する。

### 第2分科会 <sup>あさひの</sup>愛知県立旭野高等学校（尾張旭市東印場町3-4-1）

#### ●学校紹介

尾張旭市唯一の高校として昭和47年に開校。一昨年に創立40周年を迎え、日々「文武両道」を目指した教育を実践している。近年ではラグビー部・陸上部が全国大会に出場した。

●日 程 9:00 9:30 9:45 10:35 10:50 12:00

受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	（文学研修）
----	----	------	----	-----------	--------

#### ●公開授業

科目・単元：2年古典「白水素女」 授業者：井上このみ

科目・単元：3年現代文「日本文化の雑種性」 授業者：藤原 智子

#### ●研究発表

テーマ1：デジタル化で言語活動の充実を一電子黒板をすべての科目で毎日使いこなすー

発表者：山田 文彦（愛知県立津島北高等学校）

研究概要：「運ぶのが面倒・操作が難しい・すぐ使える教材がない」という先入観を払拭し、電子黒板を気軽に楽しく効果的に活用する日常的ノウハウを公開する。

テーマ2：Web版愛知県文学資料館についてー地域教材の授業への活用ー

発表者：加藤 伸夫（愛知県立中村高等学校）

研究概要：インターネット上で愛知にゆかりのある文学作品を紹介し、国語の授業で使用できる「単元化例」を示して、授業への応用を提案する。

### 第3分科会 <sup>こうなん</sup>愛知県立江南高等学校（江南市北野町川石25-2）

#### ●学校紹介

昭和55年の創立以来、地域の中核校として、学習指導、進学指導、部活動等の分野で着実に成果を収めている。校訓は「学び はげみ 学べ」である。

●日 程 9:00 9:30 9:45 10:35 10:50 12:20

受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	（文学研修）
----	----	------	----	-----------	--------

#### ●公開授業

科目・単元：1年国語総合「徒然草」 授業者：荒川 敦子

科目・単元：3年古典「源氏物語」 授業者：岡本喜美子

#### ●研究発表

テーマ1：短歌を詠む・短歌を味わうー創作し批評する喜びー

発表者：村井 敬子（愛知県立杏和高等学校）

研究概要：短歌を創作する喜びを経験させるとともに、自分の歌を説明したり他者の歌を批評したりすることで、国語力を多角的に向上させることを目指す。

テーマ2：言語活動としての俳句ー俳句創作を通して書く力を高める指導ー

発表者：竹岡佐緒理（愛知県立幸田高等学校）

研究概要：俳句創作活動を通して、語句の選択や表現の仕方を工夫したり、出来事や経験のもつ意味を問い直し、もの見方や考え方をどれだけ深めることができるかを考察する。

## 第4分科会 愛知県立半田高等学校 (半田市出口町1-30)

### ●学校紹介

大正8年に愛知県立第七中学校として創立。地域の中核校として「自主・自律」をモットーに全人教育を実践している。平成25年、文科省よりスーパーサイエンスハイスクールに指定された。

●日 程 9:00 9:40 10:00 10:50 11:10 12:20

受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	(文学研修)
----	----	------	----	-----------	--------

### ●公開授業

科目・単元：1年国語総合「マルジャーナの知恵」 授業者：青木 緑

科目・単元：2年古典「平家物語」 授業者：岡部 陽子

### ●研究発表

テーマ1：物語の授業における感想相互評価関連の分析—新美南吉『おじいさんのランプ』による—

発表者：中道 豊彦（愛知県立知多翔洋高等学校）

研究概要：物語の感想を書き相互評価するという言語活動で主人公の心情や行動を読みとる力を養うとともに、質的・量的分析を駆使して生徒の物語読解状況を明らかにする。

テーマ2：「定番教材」を用いた言語活動を通じた指導の在り方について—現代文『舞姫』の指導実践—

発表者：押本 径有（愛知県立刈谷東高等学校）

研究概要：映画『舞姫』と小説『舞姫』の比較をもとに、文章を読んで「批評する」という言語活動を通して、作者（監督）の意図、さらには人間社会などについて考えを深める。

## 第5分科会 愛知県立岡崎高等学校 (岡崎市明大寺町伝馬1)

### ●学校紹介

創立117年を迎え、地域の拠点校として、知徳体の調和のとれた全人的人間形成を目標とした教育を実践している。平成14年度より3期15年にわたりSSHに指定されている。

●日 程 9:00 9:30 9:45 10:35 10:50 12:00

受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	(文学研修)
----	----	------	----	-----------	--------

### ●公開授業

科目・単元：1年国語総合「コンクリートの時代」 授業者：浅井 一彦

科目・単元：1年国語総合「伊勢物語」 授業者：日高 千浩

科目・単元：1年国語総合「売油翁」 授業者：佐々木 聡

科目・単元：2年現代文「夏の花」 授業者：戎井 教人

科目・単元：2年現代文「夏の花」 授業者：鈴木 涼子

科目・単元：3年古典「源氏物語」 授業者：田中 広子

科目・単元：3年古典「源氏物語」 授業者：小笠原 章

科目・単元：3年古典「史記」 授業者：橋本 薫

### ●研究発表

テーマ1：言語活動を通して書く力を高める指導—現代日本語書き言葉均衡コーパスを利用して—

発表者：有馬 彰吾（愛知県立岡崎西高等学校）

研究概要：現代日本語書き言葉均衡コーパス「少納言」を利用して、書き言葉と話し言葉および類義語の使い分けについて論じるという言語活動を通じ、説明や意見を書く力を養う。

テーマ2：古語形容詞のマクロ的六分類認識法による「見る」「思ふ」に着目した読解の試み

発表者：澁谷 康雄（愛知県立一色高等学校）

研究概要：「形容詞」の成り立ちを基に、「見る」「思ふ」に着目した読解法によって、従来の敬語、動詞、助動詞中心の読解に表れない「語りの共感性を汲む新たな言語活動」を提案する。



◇全国連第46回研究大会愛知大会  
参加申込み受付ウェブサイト  
<http://amarys-jtb.jp/kokugo-aichi/>

◇大会参加申込み受付に関する問合せアドレス（JTB中部）  
[kyomei\\_sales@cub.jtb.jp](mailto:kyomei_sales@cub.jtb.jp)

◇大会の内容に関する問合せアドレス（大会事務局）  
[kokugo-aichitaikai@setokita-h.aichi-c.ed.jp](mailto:kokugo-aichitaikai@setokita-h.aichi-c.ed.jp)

ちりゅうひがし  
**第6分科会 愛知県立知立東高等学校** (知立市長篠町大山18-6)

●学校紹介

昭和61年創立の全日制普通科高校。伊勢物語「東下り」の段に「三河国八橋」として登場する現在の知立市にある。校章は、折句で詠まれた「かきつばた」の花をデザイン化している。

●日 程 9:00 9:30 9:50 10:40 11:00 12:15

受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	(文学研修)
----	----	------	----	-----------	--------

●公開授業

科目・単元：1年国語総合「伊勢物語」 授業者：野々山由佳

科目・単元：2年現代文「山月記」 授業者：中村 征義

●研究発表

テーマ1：インタビューを通して、相手や目的に応じた「話す・聞く」力を養う指導

発表者：安藤 直也(愛知県立豊田北高等学校)

研究概要：級友および社会人に対してインタビューを行うという言語活動を通して、目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取る力の養成を図る。

テーマ2：言語活動充実への「高校3年間を見通した」組織的な取組

発表者：水野 秀則(愛知県立豊田南高等学校)

研究概要：高校3年間の見通しの上に立ち、授業アンケート等のデータを参考にしつつ、さまざまな言語活動に関する指導を計画的・組織的に行うという実践例を報告する。

ことう  
**第7分科会 愛知県立国府高等学校** (豊川市国府町下坊入10-1)

●学校紹介

大正9年に宝飯郡高等女学校として開校して以来、90余年の歴史と伝統を誇る。三河の国「国府」の名をいただく高等学校として、いっそう地域の人々に愛される学校となっている。

●日 程 9:00 9:30 9:50 10:45 11:00 12:10

受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	(文学研修)
----	----	------	----	-----------	--------

●公開授業

科目・単元：1年国語総合「和歌」 授業者：杉本 義広

科目・単元：3年現代文「詩」 授業者：澤井 祐哉

●研究発表

テーマ1：現代文の読解力養成方法の研究 ―論理的思考力の涵養―

発表者：澤口 文利(愛知県立時習館高等学校)

研究概要：キーセンテンスに基づいて現代文を読み取り、手順を踏んで記述式の課題に取り組んでいくことによって、論理的な思考力を養う。

テーマ2：言語活動を通して授業を改善する試み―ことばの定義とエッセイ執筆を通して―

発表者：神谷 吉泰(愛知県立岡崎東高等学校)

研究概要：日常使用していることばの定義を行い、さらに定義したことばをテーマとした文章を引用しながらエッセイを執筆するという言語活動を通して、言語能力を高める。

さくらだい  
**第8分科会 名古屋市立桜台高等学校** (名古屋市南区霞町21)

●学校紹介

大正13年名古屋市立第三商業学校として創立。普通科8クラス、ファッション文化科1クラス。46分7限授業、活発な部活動を通して、確かな学力・心豊かな人格形成を目指す。

●日 程 9:00 9:30 9:45 10:31 10:50 12:20

受付	挨拶	公開授業・授業報告	休憩	研究発表・研究協議	(文学研修)
----	----	-----------	----	-----------	--------

●公開授業・授業実践報告

公開授業科目・単元：1年国語総合「棒」 授業者：水野 正朗

授業実践報告：現代文分野(論説文)における言語技術に着目した読解力、表現力育成の工夫  
 報告者：面屋 昌樹(名古屋市立山田高等学校)

●研究発表

テーマ1：評論の「論じ方」に学んで意見文を書く―「読むこと」から「書くこと」へ―

発表者：後藤 厚(名古屋市立菊里高等学校)

研究概要：評論(黒崎政男「二一世紀における写真」)から、その論じ方を学び、グループ学習を経て、学習者が自らの問題意識に基づいた意見文を完成するまでの指導について報告をする。

テーマ2：話し合いを通して「読む力」を高める指導 ―漢文「性善」「性悪」を利用して―

発表者：酒井 規史(愛知県立津島東高等学校)

研究概要：「性善」「性悪」を読み比べ、グループでの話し合いを通して両者の主張や例話の妥当性を検証し、自分の意見を小論文にまとめることで、文章を論理的に読む力を高める。

第9分科会 <sup>すぎやまじよがくえん</sup> 椋山女学園高等学校 (名古屋市千種区山添町2-2)

●学校紹介

明治38年に名古屋裁縫女学校として創立され、幼稚園から大学・大学院までを擁する女子総合学園である。「人間になろう」を理念に真の人間になるための教育を目指している。

●日 程 9:00 9:30 9:50 10:40 11:00 12:40

受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	(文学研修)
----	----	------	----	-----------	--------

●公開授業

科目・単元：3年現代文「21世紀の日用品～『モノ』レポート～」 授業者：田中 洋美

科目・単元：3年古典「雨月物語・浅茅が宿」 授業者：八田 一平

●研究発表

テーマ1：大学生とのグループ学習やディベート指導を通して読みを深める指導—高大連携の試み—

発表者：安井 茂雄(愛知県立名南工業高等学校)

研究概要：大学生との様々な言語活動により、教材所収の「食」についての情報を収集することで新たな視点から教材を見つめ直し、自己に引きつけて考えることができるような読解力を養う。

テーマ2：言語活動を通して読む力を高める指導—『伊勢物語』『梓弓』での、和歌の翻案活動を通して—

発表者：近藤 裕(愛知県立春日井南高等学校)

研究概要：物語の「男女」の心理変化を、和歌を翻案(脚本化)するという言語活動を通して、生徒自らが内容を丁寧にたどり、深く読み味わう力を養う。

第10分科会 <sup>いちむら</sup> 名古屋経済大学市邨高等学校 (名古屋市千種区北千種3-1-37)

●学校紹介

明治40年に、わが国初の女子商業学校として設立。「一に人物、二に伎倆」の建学の精神に基づき、全人教育を実践している。また、全国レベルの部活動も多い。(平成14年度より共学化)

●日 程 9:00 9:30 9:45 10:35 10:50 12:20

受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	(文学研修)
----	----	------	----	-----------	--------

●公開授業

科目・単元：1年国語総合「短歌・俳句」 授業者：川合 滝雄

科目・単元：2年現代文「グレイの層」 授業者：市川 庸輔

●研究発表

テーマ1：「もの」と「もの」を詠む俳句 —実作と鑑賞の一方法—

発表者：高橋 進(愛知みずほ大学瑞穂高等学校)

研究概要：「即物具象」の方法を使って生徒に俳句を作らせ、句会を開くことによって、表現する力・深く読み味わう力を養う。

テーマ2：学校図書館を利用した定時制での言語活動実践例

発表者：笹山 悦子(愛知県立明和高等学校)

研究概要：4年間を通して、学校図書館のしくみを学びながら、図書館のリソース教材を活用した協同学習を実施。適切な言語表現能力の育成と自律的な学習態度の向上を図るための実践研究。

**あいち文学散歩**

愛知県国語教育研究会高等学校部会編  
(浜島書店発行)

名古屋 松尾芭蕉『野ざらし紀行』  
城山三郎『鳩侍始末』  
十返舎一九『東海道中膝栗毛』  
夏目漱石『三四郎』  
曾野綾子『太郎物語』

尾張 江藤 淳『一族再会』  
阿 仏 尼『十六夜日記』

知多 新美南吉『おじいさんのランブ』  
西三河 司馬遼太郎『街道をゆく・濃尾参州記』  
東三河 島崎藤村『椰子の実』 他

**DVD教材「愛知の文学」**

愛知県国語教育研究会高等学校部会編  
(作成協力：愛知県高文連放送専門部)

椰子の実(島崎藤村)・海上の道(柳田国男)  
しろばんば(井上 靖)  
東 下 り(伊勢物語)  
人 生 劇 場(尾崎士郎)  
濃 尾 参 州 記(司馬遼太郎)  
鈴 木 脛(子孫へのインタビュー)  
ごんぎつね(新美南吉)  
義朝の最期(平治物語)  
堀田あけみ(インタビュー)

〈参加者全員に愛知大会を記念して刊行する『あいち文学散歩』とDVD教材『愛知の文学』を配付します。〉

# 文学研修案内

## A 生誕100年新美南吉の里コース

今年生誕100年を迎える新美南吉の里を訪ねる、昼食付きのコースです。分科会会場の半田高校で新美南吉記念館館長さんの講演を伺った後、南吉の生家等ゆかりの地を巡り、最後に南吉記念館を見学します。このコースに参加を希望される方は分科会に半田高校会場をお選びください。

半田高校(昼食・記念館長講演) — 南吉生家等見学 — 新美南吉記念館 — 名鉄知多半田駅着  
 12:35 13:00 14:00 14:10 14:50 15:00 16:00 16:20

### ◇コースのポイント

- ①講演者(記念館館長)は南吉研究の第一人者です。青年教師だった若き日の南吉の実像など、興味深い話を聞くことができます。
- ②南吉の物語の舞台を歩きます。「手ぶくろを買いに」、「小さい太郎の悲しみ」など、南吉の描いた世界を身近に感じることができます。
- ③リニューアルしたばかりの新美南吉記念館では「おじいさんのランプ」のラストシーンの再現など、南吉ワールドを体感できます。

◇参加費(昼食代(弁当)、入館料、バス代等) 合計3,000円



## B 徳川美術館・蓬左文庫コース(現地集合・解散)

徳川美術館・蓬左文庫は、国宝「源氏物語絵巻」をはじめとする尾張徳川家の所蔵していた美術品・古典籍を所蔵、展示しています。全国的にも貴重な所蔵品が、見る者を古典の世界へと誘います。現地集合・解散です。十分な時間をかけてじっくりと鑑賞していただけます。

各分科会会場 — (各自で移動) — 徳川美術館・蓬左文庫見学  
 (昼食有コースは13:00集合) 14:00(集合) 自由解散

### ◇コースのポイント

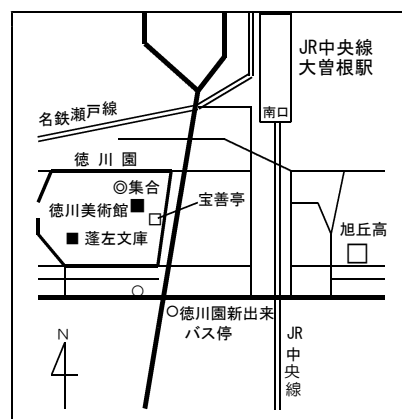
- ①徳川美術館企画展「夢幻能—うつつと異界の境」、蓬左文庫展示室「源氏物語の世界」を開催しています。
- ②学芸員の解説をお願いしています。
- ③徳川美術館に集合です。到着次第順次入場していただきます。

◇参加費(両館への入場料) 1,000円

※現地に近い旭丘高校会場及び名古屋経済大学市邨高校会場の参加者に限り昼食付きコースも用意します。昼食は徳川園内の宝善亭で、享保・元文年間の料理を再現した「宗春弁当」(2,800円)を美味しくいただきます。

※徳川美術館へは、名古屋駅から交通機関で約30分かかります。

- ・市バス基幹2系統「徳川園新出来」下車徒歩約3分
- ・JR中央線「大曾根」南出口から徒歩約10分



## C 蕉風発祥の地から二葉館へ～名古屋・文化のみちを歩く～コース(現地集合・解散)

名古屋テレビ塔下の「蕉風発祥之地」句碑から出発し、名古屋の文化の歴史が残る「名古屋・文化のみち」をたどり、坪内逍遙、城山三郎など、郷土ゆかりの文学者の展示がある「二葉館(旧川上貞奴邸)」まで歩きます。『あいち文学散歩』の中にも紹介されているコースです。

各分科会場 — 栄・テレビ塔下 --- 蕉風発祥之地句碑 ----- (文化のみち散策) - - - - - 二葉館  
 14:00(集合) 16:00

### ◇コースのポイント

- ①地元の人たちにもあまり知られていない名古屋の文化のルーツをたどります。
- ②都会の中で大正ロマンの雰囲気を残す地域を巡ります。
- ③名古屋の中心「栄」に集合です。多くの分科会会場から参加が可能です。

◇参加費 無料。(樟木館、二葉館への入館料は合計400円です。)



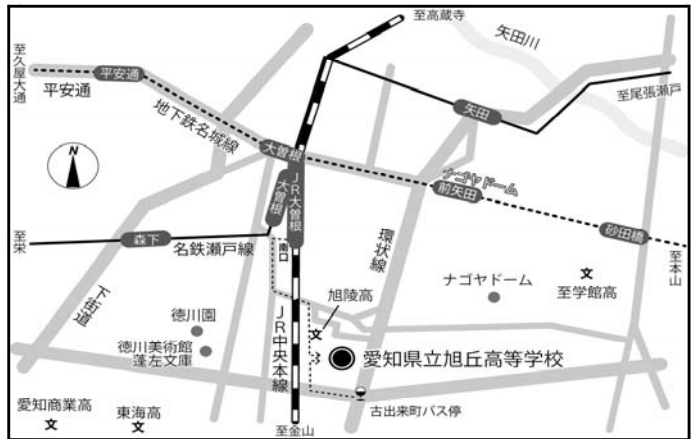
# 分科会会場地図

## 第1分科会会場 ▶

あさひがおか  
愛知県立旭丘高等学校

名古屋市東区出来町3-6-15

- JR中央線「大曾根」南口下車 南800m
- 市バス「古出来町」下車 北西500m



## ◀ 第2分科会会場

あさひの  
愛知県立旭野高等学校

尾張旭市東印場町3-4-1

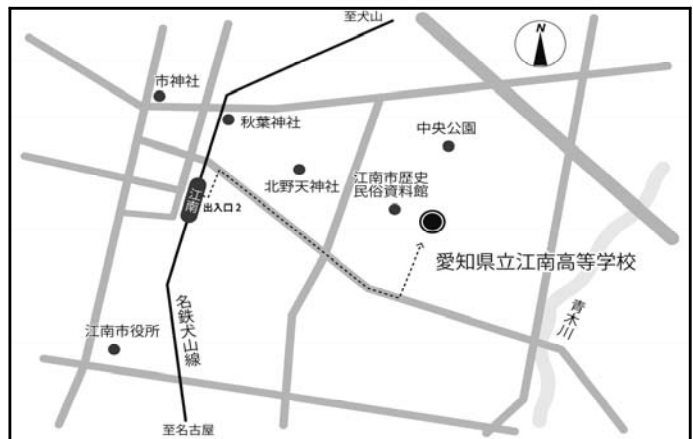
- 名鉄瀬戸線「旭前」下車 南西400m
- 市バス「印場」下車 東300m

## ▶ 第3分科会会場

こうなん  
愛知県立江南高等学校

江南市北野町川石25-2

- 名鉄犬山線「江南」下車 東500m



## ◀ 第4分科会会場

はんた  
愛知県立半田高等学校

半田市出口町1-30

- 名鉄河和線「住吉町」下車 西600m



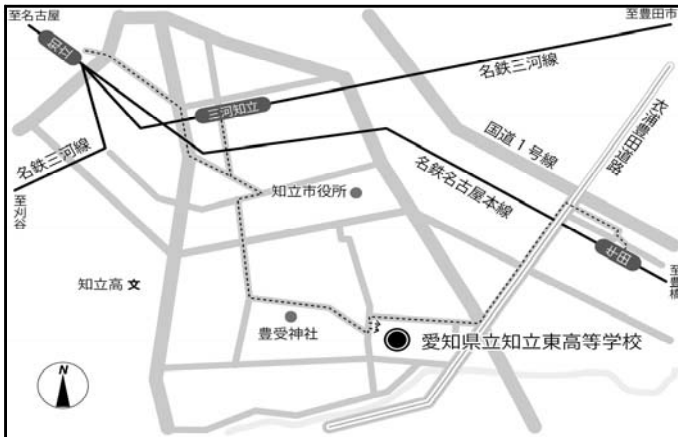


### 第5分科会会場 ▶

愛知県立岡崎高等学校

岡崎市明大寺町伝馬 1

●名鉄本線「東岡崎」下車 南800m



### 第6分科会会場 ◀

愛知県立知立東高等学校

知立市長篠町大山18-6

●名鉄本線「知立」下車 東南1700m

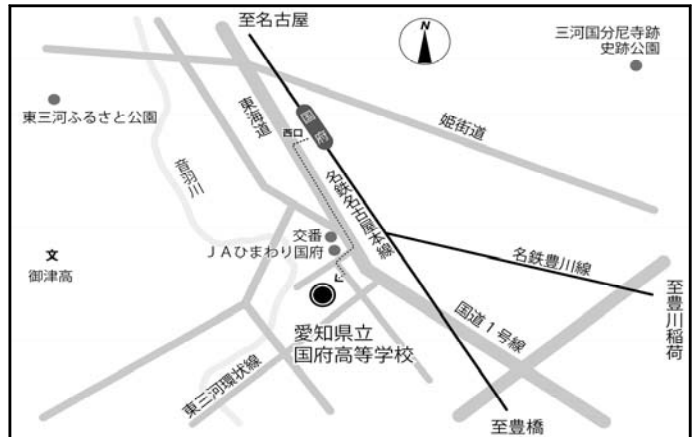
名鉄本線「牛田」下車 西南1000m

### 第7分科会会場 ▶

愛知県立国府高等学校

豊川市国府町下坊入10-1

●名鉄本線「国府」下車 南800m



### 第8分科会会場 ◀

名古屋市立桜台高等学校

名古屋市南区霞町21

●地下鉄「桜本町」下車 東南600m

名鉄本線「桜」下車 東南750m

## 第9分科会会場 ▶

すぎやまじよがくえん  
**椋山女学園高等学校**

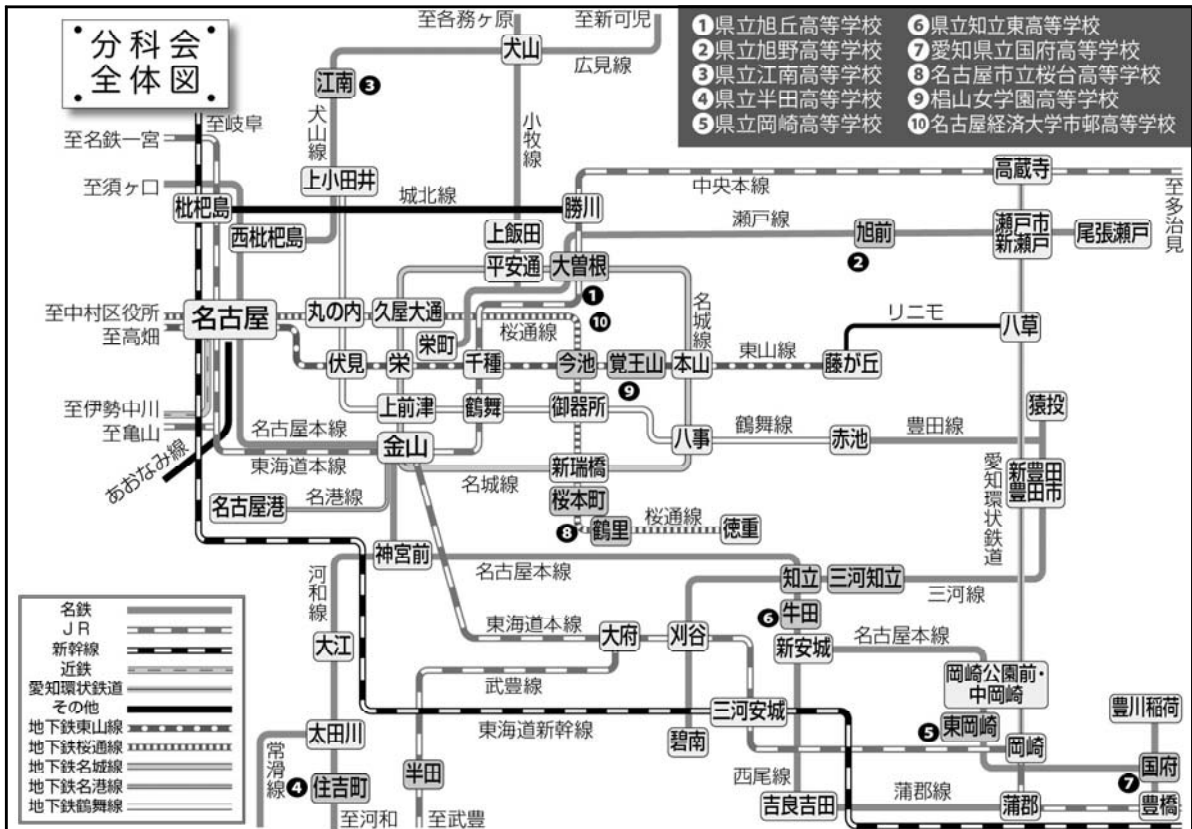
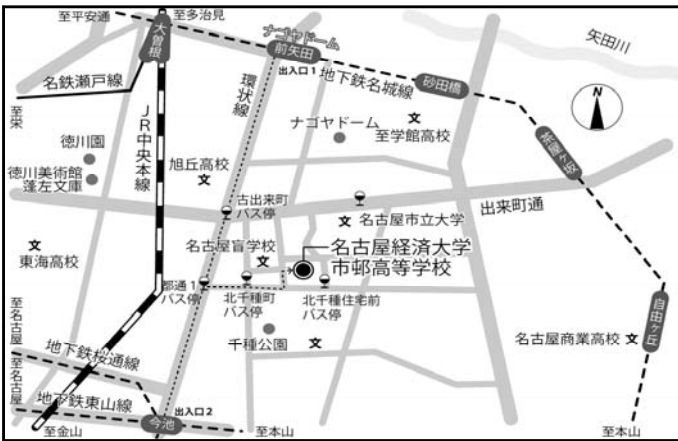
名古屋市千種区山添町2-2  
 ●地下鉄「覚王山」下車 南500m



## ◀ 第10分科会会場

いちむら  
**名古屋経済大学市邨高等学校**

名古屋市千種区北千種3-1-37  
 ●JR中央線「大曾根」・「千種」下車  
 地下鉄「今池」下車  
 市バス「北千種町」下車 東50m  
 市バス「古出来町」下車 南400m  
 市バス「都通1丁目」下車 東300m



# 全国高等学校国語教育研究連合会 第46回研究大会 愛知大会 申込み案内

## 1 お申込みからお支払いまで

- (1) 本大会の参加受付業務は大会実行委員会から委託を受けたJTB中部教育旅行名古屋支店が行います。
- (2) ウェブ（オンライン受付システム）にてお申込みされることをお勧めします。次のアドレスよりアクセスしてお申込みください。 <http://amarys-jtb.jp/kokugo-aichi/>  
ファックスでお申込みの場合は、別添のファックス用参加申込み書にてお申込みください。（複数名参加される学校は同用紙をコピーして御利用ください。）
- (3) **申込み締切日は平成25年10月10日（木）です。**24:00までに手続き終了またはファックス必着です。申込み締切日を過ぎますと、御希望の分科会に御参加いただけない可能性がございます。
- (4) お申込みいただきました内容をとりまとめた後、8月中旬頃から請求書を発送いたします。
- (5) 大会参加券、宿泊利用券などの各種利用券は、申込み確認後に送付いたします。

問合せ先	JTB中部 教育旅行名古屋支店	担当：小嶋・橋村・鈴木・小林
	〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-18-24	マヒルテ ィング 5F
	TEL:052-586-2311	FAX:052-586-2355
	E-mail:kyomei_sales@cub.jtb.jp	

## 2 大会参加費等について

- (1) 大会参加費は、5,000円（資料代2,000円を含む。）です。  
お振込後の大会参加取消や大会当日欠席の場合、大会参加費は返金いたしません。
- (2) 分科会の参加希望については、必ず第3希望まで御記入ください。  
参加希望者が集中した分科会については、事務局で調整させていただきます。予め御了承ください。
- (3) 2日目の文学研修Aコース（新美南吉記念館）の参加費は3,000円です。このコースに参加希望の場合、分科会会場は半田高校を御選択ください。
- (4) 2日目の文学研修Bコース（徳川美術館・蓬左文庫）の参加費は、「昼食無」が1,000円、「昼食有」が3,800円です。「昼食有」を御希望の場合、分科会会場は旭丘高校または名古屋経済大学市邨高校を御選択ください。
- (5) 1日目の国語教育懇談会の参加費は4,500円です。
- (6) 愛知大会「大会集録」の申込み代金は1,500円です。申し込まれた方には2月中に冊子をお届けします。

## 3 宿泊について

大会登録と同時に以下の宿泊予約が可能です。  
宿泊は株式会社JTB中部教育旅行名古屋支店が企画・実施する募集型企画旅行です。  
宿泊取扱日：11月13日(水)大会前日／11月14日(木)大会当日  
客室タイプ：シングル（バス・トイレ付）

	ホテル名	会場までのアクセス	客室タイプ	宿泊料金
A	キャッスルプラザ	徒歩1分	シングル	¥11,025
B	名鉄グランドホテル	徒歩5分	シングル	¥11,550
C	ホテルリソル名古屋	徒歩5分	シングル	¥ 8,200
D	駅前モンブランホテル	徒歩7分	シングル	¥ 7,800

（宿泊料金は1泊朝食付税サ込の料金です。）

## 4 お支払い方法

**平成25年10月25日(金)までに**全額を下記銀行口座へお振込ください。振込手数料はお客様の御負担でお願いします。なお、振込受取書をもって領収書に代えさせていただきます。

〔振込先〕 銀行名：三菱東京UFJ銀行（銀行コード：0005）  
支店名：振込集中錦支店〔カミナリカキウニシヤ〕（店番号：196）  
口座番号：普通 5564275  
口座名義：JTB中部

## 5 変更・取消について

- (1) お申込み後、変更・取消を御希望の場合は、オンライン受付システムまたはファックスにて御連絡ください。  
ただし申込み締切日の平成25年10月10日（木）24:00以降は、オンライン受付システムでは取扱できません。  
ファックスにて御連絡ください。
- (2) お振込後の変更・取消に伴う返金は、大会終了後に取消手数料を差し引いて振込にて返金いたします。
- (3) お振込後の大会参加取消や大会当日欠席の場合、大会参加費は返金いたしません。
- (4) 宿泊取消手数料（17:00以降連絡をいただいた場合は翌日の取扱となります）  
3日前より…20%、当日…50%、無連絡…100%  
行き違いを防ぐため、必ずオンライン受付システムまたはファックスにて連絡をお願いいたします。